

「森林総合研究所東北支所一般公開」を開催しました

国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林整備センター
東北北海道整備局・盛岡水源林整備事務所

日時：平成30年10月13日（土）

場所：国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 東北支所（岩手県盛岡市）

主催：国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 東北支所

森林総合研究所 林木育種センター東北育種場

森林整備センター 東北北海道整備局

盛岡水源林整備事務所

東北北海道整備局及び盛岡水源林整備事務所は、平成30年10月13日（土）に、岩手県盛岡市において、森林総合研究所東北支所及び森林総合研究所林木育種センター東北育種場との共同主催により「森林総合研究所東北支所一般公開」を開催しました。

当日は、やや冷え込んだものの秋晴れのおだやかな日となり、多数の方にご来場いただき、盛況なイベントとなりました。

一般公開では「森を知る」をテーマに、野外自然観察会や、ドローンによるフライトシミュレーションなどの体験イベントのほか、展示コーナー・相談コーナー・クイズラリーなど様々な企画が行われる中で、当センターは、水源林造成業務を紹介したパネルを展示し業務をPRするとともに、「自然木を利用した鉛筆やボールペンづくり」や「木への樹木漢字当てクイズ」のブースを設置しました。

体験コーナー「木でペンを作ってみよう」では、慣れない手つきながら鉛筆やボールペンを完成させて喜ぶ子供達など家族連れで大変賑わいました。

また、漢字当てクイズでも、子供達だけでなく樹木に詳しい幅広い年代の方が挑戦され、難問を次々に正解すると周りから歓声が起こるなど大いに盛り上がりました。



【鉛筆やボールペンづくり】



【木への漢字当てクイズ】

東北北海道整備局及び盛岡水源林整備事務所は、今後もこのような活動を通じて、森林の大切さを理解していただくとともに、木に親しんでいただく機会を作っていきたいと思っております。